公認ソフトボールスタートコーチ養成講習会について

広島県ソフトボール協会

　公益財団法人日本ソフトボール協会準指導員の資格取得制度が、令和３年度で終了しました。

（これまでに準指導員の資格を取得されている方については、期限（取得から４年間）が来るまでは有効です。）

この準指導員制度に変わるものとして、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「ＪＳＰＯ」という。）に「公認ソフトボールスタートコーチ」（以下「スタートコーチ」という。）が創設されています。

制度の変更に合わせ、広島県ソフトボール協会も今年度からスタートコーチの認定講習会を実施することとしましたが、諸手付きの関係で実技と学科の講習日程の間隔が広くなってしまいました。誠に申し訳ありません。

また、認定講習会の開催が１１月上旬以降となったため、**スタートコーチの認定証・登録証の交付が来年の１０月１日となります。**

なお、１１月中旬まで西日本、中国、広島県の大会が開催されているため、今後もスタートコーチ認定講習会の早期開催は困難であると思われますので、余裕を持って資格取得されますようお願いいたします。

　また、**競技種別チーム**（クラブ、実業団及び大学生（大学生以外の指導者の場合）チーム）では、**コーチ１が必要**となります。（国体の各種別の監督も、コーチ１以上が必要。）

　広島県ソフトボール協会では、コーチ１の認定講習会は実施しませんので、一般社団法人岡山県ソフトボール協会の認定講習会を受講していただきますようお願いします。（実施時期は、ＪＳＰＯのホームページで確認してください。）

　ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

主な改正点

１．従来の準指導員は、取得から４年以内にコーチ１を取得しなければ資格を失効していたが、スタートコーチは、４年間のうちにＪＳＰＯが指定する講習を受け、更新手続きを行えば何回でも延長することが可能となった。（要更新費用）

２．生涯種別チーム（小学生、中学生、高校生、教員、一般男子、壮年、実年、シニア、ハイシニア、レディース、エルダー、エルデスト）及び大学生（大学生が指導者の場合）チームでは、スタートコーチの資格でよい。

３．スタートコーチ認定講習会の本申込は、都道府県協会に仮申込後、各自でＪＳＰＯの指導者マイページを作成（登録）した後に行うこととなった。このため、メールアドレス（インターネット環境）が必須となった。

４．１１月上旬以降にスタートコーチ認定講習会を実施することとなるので、資格交付は翌年の

１０月１日となる。